

スピードスケート列伝2 世界記録保持者の憂鬱

★五輪には魔物が・・・

現在の500m世界記録保持者は、ジェレミー・ウォザースプーン（カナダ）である。清水選手と長野五輪で優勝争いを演じ、見事銀メダルに輝いた。当時21歳として、今後は彼の時代が来るとすべてのファンは確信した。

そして彼は期待以上の怪物となった。500mと1000mで世界記録を保持。世界スプリント選手権で4回優勝。ワールドカップの500mで7回、1000mで5回の総合優勝を果たした。

しかし、なぜか五輪には勝てない・・・。

実は五輪メダルはデビューの長野だけ。それ以降は不思議なほどオリンピアの神から見放されている。

世界記録保持者として大本命で臨んだ2002ソルトレイクでは500mでスタートから8歩で転倒・・・棄権している。1000mでは300m付近でバランスを崩し、13位。

今度こそ！と迎えた2006トリノではまたしても500m9位、1000m11位と惨敗・・・

では選手的ピークはもう過ぎたのか？・・・というところ、翌年の2007年のワールドカップで500m34秒03の現世界記録をマークしている。コースはかつて五輪で失敗したソルトレイク。したがって、コースが合わなかった・・・という事でもない。

いよいよ母国開催で、すべてをかけて挑んだバンクーバー五輪。

・・・しかし五輪の神は彼には微笑まなかった。

500m9位・・・これにはもうコメントもない。

やはり五輪には魔物が住むのか・・・多くの有力選手がこれを言う。

独特の雰囲気、何年のキャリアを積んでいても「金縛り」にあってしまう選手はいるのだ。

スピードスケート世界記録&日本記録（男女・個人）一覧。

【男子】 < 500 m >

世界記録：34秒03：ジェレミー・リー・ウォザースプーン（カナダ）：

2007. 11. 09 ソルトレークシティーワールドカップ

日本記録：34秒27：及川佑：2009. 12. 11 ソルトレークシティーワールドカップ

【女子】 < 500 m >

世界記録：37秒00：ジェニー・ウォルフ（ドイツ）：2009. 12. 11 ソルトレークシティーワールドカップ

日本記録：37秒50：小平奈緒：2009. 12. 11 ソルトレークシティーワールドカップ

スピードスケート列伝3 史上最強のスケーター エリック・ハイデン へ

筆のもと 歯科